大好評の昨年に続き今年も開催!

スタンプラリー

スタンプを**5つ**集めると

毎日(11月1日～10日)先着**10名様**に

特製**「しょうきさん陶板」**をプレゼント!

5つ集まったら陶点晴かわさき、オープンギャラリー、長楽館のいずれかで「しょうきさん陶板」をGET!

※「鍾馗さん」は中国から伝わった鬼より強い神様で、屋根の上に置かれて家を厄から守ってきました。京都市内でも比較的多く見られる場所が東山区六原周辺です。

スタンプ設置店

木村寅之助商店、壺屋いかい、楽只苑、陶点晴かわさき、京焼ひらの、喫茶キャメル、河井寛次郎記念館、京都陶磁器開館、陶磁器たきぐち、オープンギャラリー、東五六、東哉、近藤悠三記念館、長楽館

※(OFF)は期間中割引のある店舗

※店舗によって定休日の場合がございます。ご了承ください。

※河井寛次郎記念館、近藤悠三記念館は入館料が必要です。

※例:MAP2-Bは別添の地図エリアを示しています。スタンプラリーは✹のマークの参加店舗で実施!	(OFF) 木村寅之助商店 MAP 2-B	(OFF) 壺屋いかい MAP 2-B	(OFF) 楽只苑 MAP 2-B	(OFF) 陶点晴かわさき MAP 2-B 「しょうきさん陶板」ここでGET!
京焼ひらの MAP 2-B 不定休	喫茶キャメル MAP 2-B	河井寛次郎記念館 MAP 3-B	京都陶磁器会館 MAP 2-C ※11月5日(木)休館	(OFF) 陶磁器たきぐち MAP 3-C
オープンギャラリー MAP 2-C 「しょうきさん陶板」ここでGET!	(OFF) 東五六 MAP 2-D	(OFF) 東哉 MAP 2-D	近藤悠三記念館 MAP 2-D ※11月4日(水)休館	(OFF) 長楽館 MAP 1-D 「しょうきさん陶板」ここでGET!

■後援

京都府、京都市、京都市教育委員会、東山区役所、京都商工会議所、古典の日推進委員会
清水寺、茶わん坂繁栄会、朝日新聞社、京都新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社
毎日新聞社、読売新聞社、NHK京都放送局、KBS京都、一般財団法人京都陶磁器協会
京都陶磁器卸商業協同組合、京焼・東山文化を考える会、京都陶磁器青年会

■主催　五条坂・茶わん坂ネットワーク
www.gojo-chawanzaka.jp

■広報　株式会社エクザム「京都で遊ぼう ART」運営

■お問合せ　陶点晴かわさき　075-561-4089

大琳派祭

東山区まちづくり支援事業

KYOTO

古典の日

第4回 京都やきもの Week

わん碗 ONE 2015

11.1sun - 11.11wed

イベントガイド

五条坂・茶わん坂から京都全域にかけて
11日間のやきもの Week

主催:五条坂・茶わん坂ネットワーク

五条坂・茶わん坂へは京阪「清水五条」駅、または市バス「五条坂」停留所からお越しください。

11/1 (日)

ヤキモノ女子力111のWAN
～凛・凛・琳・派～
髙島屋京都店
MAP A-1
10/28-11/10 16ページ

うつわ男子～50's×30's～
京都マルイ
MAP A-1
10/31-11/8 17ページ

オープニングパーティ
旧藤平陶芸登り窯
MAP C-2
11/1 13ページ

メイン展覧会 わん碗ONE展
東五六
MAP D-2
11/1-11/11 4ページ

響応不尽～尽きぬ宴～
河井寛次郎記念館
MAP C-3 B-3
11/1-11/末 6ページ

宴の室礼
ギャラリー六兵衛
MAP B-3
11/2-11/11 7ページ

「宴-うたげ-」展
清水家
MAP B-3
11/1-11/11 8ページ

11/3 (火)

染付の源流
イラン・古陶の村ラレージンを訪ねて
近藤悠三記念館
MAP D-2
11/1-11/1 19ページ

次代を担う若者達の作品展
MAP C-2
京都陶磁器会館
11/1-11/11
MAP C-2 10ページ

京・焼・今・展＋琳派
建仁寺両足院
11/1-11/3
MAP B-1 11ページ

わん碗ONE 琳派茶会
京都国立博物館
11/3
MAP C-4 14ページ

開晴子供大茶会
東山開晴館
11/3
MAP B-2 15ページ

11/7 (土)

絵付体験「お皿に絵を描こう」
旧藤平陶芸登り窯
11/7
MAP B-2 15ページ

鍾馗祭
若宮八幡宮
11/7
MAP B-2 19ページ

七十一番手しごと屋
旧藤平陶芸登り窯
11/7・11/8
MAP D-2 13ページ

こども陶芸くらぶ展
旧藤平陶芸登り窯
11/7・11/8
MAP D-2 13ページ

「宴-うたげ-」茶会
清水家
11/7
MAP B-3 8ページ

染付の源流
イラン・古陶の村ラレージンを訪ねて
講演会・ワインの宴
近藤悠三記念館
11/7
MAP D-2 9ページ

11/9 (月)

「走泥社」陶校同友会講演会
京都府立陶工高等技術専門校
MAP C-3
11/9 5ページ

11/11 (水)

エンディングセレモニー
「次代を担う若者達の作品展」表彰式
エンディングパーティ
京都東山kiyomizu
11/11
MAP D-2 13ページ

目 次

四家展覧会 テーマ宴 P6－9
(清水・河井・近藤・清水)

展覧会 P4,10-12,16,17,20-24

講演・トーク P5,9,11,23

お茶会 P8,14,15,24

カフェ・ワイン P9,12,16,17
ティー・コーヒー

体験・見学 P15,24

お祭り・ショップ P12,19

アクセス

五条坂・茶わん坂へは市バス「五条坂」が便利です。

JR京都駅より
市バス206または100 五条坂下車

阪急四条河原町より
市バス207 五条坂下車

京阪四条駅より
市バス207 五条坂下車

京阪五条駅より
徒歩約15分

お車でお越しの方はお近くのコインパーキングか
京都市清水坂観光駐車場へ駐車してください。

一緒がうれしい On Your Side
京都中央信用金庫
東五条支店
みなさまのすぐとなりに
京都中央信用金庫がいます。
五条大橋東入ル北側
☎(531)0141
FAX(541)1491

なが――い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する…
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。
お気軽にご相談ください。
飾らない銀行
京都銀行

メイン展覧会 わん碗ONE展　MAP D-2 ✹ OFF

継ぎ、繋ぎ、紡いできた130余名の作家展

東五六

11月1日(日）～11月11日(水)
9時～18時
会場：東五六　TEL 075-561-0056
※詳しくは別添冊子をご参照ください

第４回を迎えた当イベントも今回より「京都やきものWeek　わん碗ONE」と改名し、五条坂・茶わん坂から京都全体のやきものの祭典へと広げていく事となりました。
そのメインの展覧会として「わん碗ONE展」を開催いたします。
本展の開催にあたり京都府下で制作される130名以上の作り手の方々にお集まり戴きました戴きました。様々なかたちで現在の京都のやきものを支えておられる皆様が一同に介する事はかつて無く、多種多用な京都のやきものの幅の広さと、奥の深さを堪能いただける展覧会でございます。

激しい時代の流れにも動じず、脈々と伝統を引き継ぎ、繋ぎ、紡いできた京都のやきもの文化の未来を皆様と共に考えていければと思います。
是非、ご高覧賜ります様ご案内申しあげます。

五条坂に遺る元藤平陶芸‘登り窯’

東山通五条の交差点を北西に入った場所に京焼・清水焼とゆかりの深い近代の窯業遺産があります。地元の（有）藤平陶芸が所有されていた市内最大の登り窯と工房跡地です。現在は稼働していませんが、五条坂の往時を知る遺産として京都市が購入保存しています。その歴史産業的価値を確認するための学術調査が昨年より実施され、本年３月に『元藤平陶芸登り窯の歴史的価値等調査研究報告書』を作成、現在ネットでも公開しています。

調査で確認したい事項に窯の来歴がありました。何時、誰の所有によって築かれたのかを明らかにする。結果は京都陶磁器合資会社が明治４２年（１９０９）に築いたことが判明しました。報告書でこの事実を記述しましたが、私は別の感慨をその時に抱きました。それは設立の主体が粟田焼の製陶家安田源七・喜三郎両家であるという事実でした。粟田は清水五条坂とともに京焼の両輪でしたが、両者は古い歴史と伝統を誇り、何かと比較されてきました。そのため対抗意識が強く明治時代には祇園の石段下を境に双方の陶工がお互いに一歩も譲らぬ事態も起こりました。そのような粟田焼の窯元が五条坂に登り窯と工房を築いたのです。対抗競合時代から双方が手を結び一体として将来を目指す京焼の新時代の到来、登り窯はその生き証人でもあったのです。

五条坂・茶わん坂ネットワーク・アドバイザー、京都造形芸術大学、大学院客員教授
中ノ堂一信

「ザムザ氏の散歩」
1954年　八木一夫

陶校同友会講演会　MAP C-3

「～ 走泥社 ～ 京都で生まれた陶芸の新しい潮流」

京都府立陶工高等技術専門校

11月9日（月）13時～16時
会場：京都府立陶工高等技術専門校
費用：無料
申込・問合せ　定員100名
事前予約制　月～金　(8時30分～17時)
締切11月6日（金）
京都府立陶工高等技術専門校
TEL 075-561-2943　FAX075-561-3429

「京焼・清水焼」に関する話題や、今後の動きを皆さんで考える講演会を開催します。
テーマは、京都で生まれ、現代の陶芸に大きな影響を与えた「走泥社」について当時の参加者や関係者を招き開催します。

①基調講演

講師　中ノ堂一信（京都造形芸術大学・大学院 客員教授）

②パネルディスカッション

司会　中ノ堂一信

パネラー（走泥社同人）
林 秀行　川上 力三
辻 勘之　宮永 理吉

③対談

講師　（陶芸家）
八木 明　山田 晶

祝 わん・碗・ＯＮＥ展開催

京都教育大学教授・彫刻家
谷　口　淳　一

KYOTO Style
Mind of Greeting, Hospitality & Comfort
株式会社 熊倉工務店
代表取締役　熊　倉　淳
■〒605-0846 京都市東山区五条橋東五丁目 476
■TEL(075)551－1141 ■FAX(075)551－1145
■http://www12.ocn.ne.jp/~kumakura/

※ MAP は別添の地図エリア　※✹はスタンプラリー参加店舗　※ OFF は期間中割引のある店舗

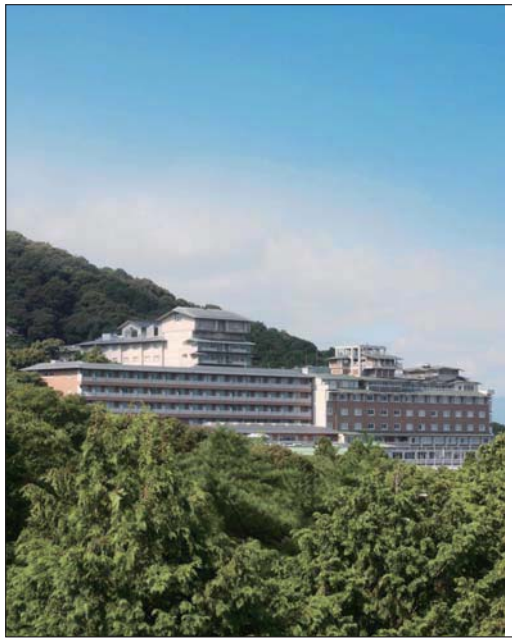
河井寛次郎記念館　MAP B-3 ✹
饗応不尽～尽きぬ宴～

11月1日(日）～11月29日(月)まで
休館：毎月曜日・祝日の時は開館翌日休館
10時～17時(入場受付16：30まで)

入場料900円（高・大学生500円　小・中学生300円）
TEL 075-561-3585
http://www.kanjiro.jp

「饗応不尽」は寛次郎が残した最後の詩のタイトルです。宴は尽きないという意味ですが、この世に生きていることを宴にたとえ、日々の暮らしの中の何気ない食卓も大切にしました。そんな寛次郎の「うつわ」をお楽しみいただければ幸いです。

※河井寛次郎　明治23(1890)年8月24日島根県安来に生まれる。大正10(1921)年、「第一回創作陶磁展」を開催、以降生涯にわたり、作品を発表。 作風は大きく、三期に分けられる。中国古陶磁を範とした初期、「用の美」の中期、「造形」の後期。昭和12(1937)年に、自らの設計により自宅を建築（現在の記念館）。　（ttp://www.kanjiro.jpより抜粋）



最高のくつろぎを提供するために

THE WESTIN MIYAKO
KYOTO
ウェスティン都ホテル京都

〒605-0052 京都市東山区粟田口華頂町1（三条けあげ）
TEL.075-771-7111
www.miyakohotels.ne.jp/westinkyoto

ギャラリー六兵衛　MAP B-3
宴の室礼　「四代六兵衛の徳利と盃」

11月2日(月）～11月11日 (水)まで
休館：3日(火祝)、7日(土)、8日(日)
10時～17時

TEL 075-561-3131
http://rokubeygama.com

明治から大正期に活躍した四代清水六兵衛の徳利と盃を展示します。

※四代六兵衛は、三代の長男として1848（嘉永元）年に生まれた（幼名・正次郎）（中略）四代自身の作風は、大変温雅でむしろ伝統に回帰した茶器などによく発揮された。多くの文人、画家と交わり、とくに富岡鐵齋とは深い交遊があり、そこから多くの共作も生まれた。1914（大正3）年に隠居、六居と号し、晩年まで作陶を続けた。

(http://rokubeygama.comより抜粋)

タカシマヤカードお申し込み受付中

その場で臨時カードを発行

百貨店カードのファーストクラス
タカシマヤでのショッピングに
最大10%のポイント
タカシマヤカード《ゴールド》
年会費：10,000円(消費税別)

暮らし華やぐカード
タカシマヤでのショッピングに
8%のポイント
タカシマヤカード
年会費：初年度無料
次年度から2,000円(消費税別)

年会費無料で
タカシマヤでのショッピングに
最大5%のポイント
タカシマヤセゾンカード
年会費：無料

※特価品・食料品・レストラン・喫茶にも1%のポイントプレゼント

高島屋 Takashimaya KYOTO
www.takashimaya.co.jp
TEL (075) 221-8811

清水家　　MAP B-3
「宴-うたげ-」展

11月1日(日)～11日(水)
10時～17時
TEL 075-561-3933
http://www.shimizuke.net/

人間国宝 故 清水卯一、清水保孝、清水志郎の三代にわたり酒器、茶盌、煎茶碗などの宴を楽しむ器を展示します。

関連イベント
「宴-うたげ-」茶会

人間国宝 故 清水卯一の茶道具を使い、清水志郎がお茶を点てます。
清水保孝が茶道具についての解説を行いながらの楽しい茶会です。

11月7日(土)11時～　14時～　の2回
1,000円（各回先着8名様まで要予約）
お申込 TEL:075－561－3933

近藤悠三記念館　　MAP D-2 ✹
染付の源流イラン・古陶の村ラレージンを訪ねて

2015年11月1日(日) ～11月11日(水)
10時～17時
入場料500円（学生400円・子供無料）
TEL 075-561-2917
http://www.kondo-kyoto.com/yuzo/

近藤悠三は、1967年　染付の源流であるイラン・ラレージンという500年続いている古陶の村にて、 約1か月滞在して作品を制作。
その、作品や写真資料を展示・またビデオを公開する。
また、2007年に、近藤高弘がその村を探し、訪ね歩いた記録も同時展示する。

関連イベント1
講演
イラン・古陶の村ラレージンを訪ねて
講師：近藤高弘
11月7日（土）16時から17時まで
参加無料
お申込 TEL：075-561-2917(近藤悠三記念館)

関連イベント2
ワインの宴
陶器のワイングラスでシラーを楽しむ
11月7日（土）17時～19時半まで
参加費3,000円
協力：ワイングロッサリー
お申込 TEL：090-3038-1779(上村)

※ MAP は別添の地図エリア　※✹はスタンプラリー参加店舗　※ OFF は期間中割引のある店舗

～時代を担う若者達の作品展～ MAP C-2 ✹
京都陶磁器会館

2015年11月1日(日)～11日(水)　9時30分～17時
休館日　　毎週木曜日
京都陶磁器会館
TEL　075-541-1102

京都の８学校の学生による作品展。約100点の作品を出展し、販売を行います。（非売品含む）

一般来場者の皆様による投票で優秀賞を決定いたします。

参加学校
- 京都市立芸術大学
- 京都市産業技術研究所陶磁器研修
- 京都嵯峨芸術大学
- 京都精華大学
- 京都造形芸術大学
- 京都伝統工芸大学校
- 京都美術工芸大学
- 京都府立陶工高等技術専門校

（計8校　五十音順）

賞金
- 京都府知事賞　1名　賞金3万円
- 京都市長賞　1名　賞金3万円
- 京都陶磁器協会賞　1名　賞金3万円
- 京都陶磁器卸商業協同組合賞　1名　金一封

一般来場者による投票
- 最優秀賞　1名　賞金1万円
  副賞 五条坂・茶わん坂ネットワークより　金一封
- 優秀賞　9名　賞金1万円

関連イベント
「表彰式」エンディングセレモニー
11月11日(水)Kiyomizuで開催のエンディングセレモニーで表彰式を行います。
※詳細は13ページをご覧ください

陣屋陶菴
今村陶器店
TEL 075-561-2768
FAX 075-561-8981

西陣織物各種
龍村美術織物特約店
岡本織物店
OKAMOTOORIMONO
TEL 075-561-4436
http://www.okamotoorimono.or.tv

京・焼・今・展＋琳派　MAP B-1
両足院（建仁寺山内）

2015年11月1日(日）～11月3日(火）まで
10時～16時30分(受付終了16時)
600円（拝観料）
※茶業組合による呈茶席あり（13時−16時）

創始以来、いつの時代もやきものの“いま”を探求してきた京焼。その歴史を京都で活躍する若手陶芸家たちが受け継ぎ、江戸時代より縁のある両足院において、やきものの“いま”を各々が探る展覧会です。今年は琳派をテーマに、出品作家が様々なジャンルの作家とのコラボレーションに挑みます。

出品作家
大森準平　小川裕嗣　かのうたかお　杉田眞龍　谷口晋也　松林佑典
コラボレーター
木内貴志　笹岡隆甫　杉山早陽子　田中孝幸　吉田翔

関連イベント1
多間会「京・焼・今・展」
場所　両足院方丈（建仁寺山内）
料金　展覧会入場料600円
各回先着30名　事前予約なし

11/1（日）11時～12時
「琳派―風神雷神図を読み解く」
山下善也氏（東京国立博物館主任研究員）

11/3（火・祝）11時～12時
「都の芸苑ネットワークと琳派」
五十嵐公一氏（大阪芸術大学教授）

関連イベント２
出品作家によるギャラリートーク

11月2日（月）　11時～12時
各作家の展示場所
料金　展覧会入場料600円

協力者
curator aiko shimizu + toryo ito
producer ryo kagami teppei shinabe
photographer kaoru kuwajima
art direction and design
shun kawakami + artless Inc.

陵雲窯
京焼・清水焼陶磁器卸
有限会社　井原商店
〒607-8322
京都市山科区川田清水団地町７−３
TEL・FAX　075-591-5014

ギャラリー
たなか
〒605-0846 京都市東山区五条橋東6丁目570-7
TEL・FAX 075-531-2002 http://gallery-tanaka.com

七十一番手しごと屋　MAP C-2
旧藤平陶芸登り窯

11月7日(土）～11月8日(日）まで
13時～20時
TEL　075-791-8763
京都造形芸術大学プロジェクトセンター　担当　中井

カフェ&バー
200円～ (和菓子や日本酒など)
職人のものに溢れた空間で2日限りのカフェとバーを営業します。陶器職人がつくった器を実際に使って、カフェではお抹茶やコーヒーと一緒にお茶菓子を。バーでは、美味しいお酒とおつまみをご用意しております。ご家族、ご友人を誘って一息休憩にどうぞ。

映像上映
今夏に行ったトークショーの様子を常設上映しております。 東山の職人お二人が語る「100円ショップの良し悪し」、職人の熱い本音を聴ける貴重なお話です。普段使っているものを見直すきっかけになるかもしれません。

オリジナルショップ
日常を職人が彩る！様々な特色を持った職人がコラボして普段使いの新しい商品が生まれました。様々な素敵なコラボ作品を限定で販売しています。

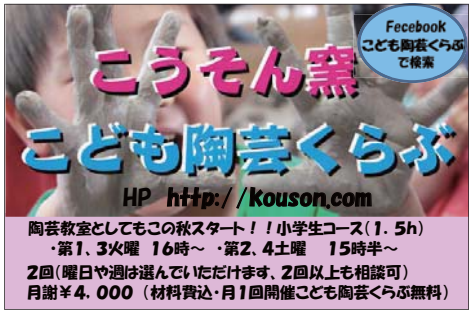
主催：「手しごと職人のまち東山活性化」プロジェクト（京都造形芸術大学）
監修： 関本徹生（京都造形芸術大学教授）

こども陶芸くらぶ展　MAP C-2
旧藤平陶芸登り窯

11月7日(土）～11月8日(日）まで
13時～17時

こうそん窯こども陶芸くらぶで子供たちが作った作品を展示致します。
子供ならではの可愛らしい色使いの作品を是非お楽しみください。

京都市東山区五条橋東大谷前
北入遊行前町558番地
TEL（075）531-0444
えびす屋
http://www.ebisuya.com



オープニングパーティ　MAP C-2
旧藤平陶芸登り窯

11月1日(日）18：00～
連絡先　陶点睛かわさき　075-561-4089

イベントの初日に、参加者や関係者とご協力を賜ります地域の方々と登り窯に集い、11日間の無事を祈願します。

協力　レストラン　グーテ!

エンディングセレモニー　MAP D-2
京都東山　kiyomizu

表彰式
11月11日(水)
18時30分～19時
次代を担う学生たちの作品展の各賞受賞者を発表し表彰いたします。
受賞者に作陶のエピソード等を伺いながら作品の紹介をいただきます。

エンディングパーティ

11月11日(水)
19時30分～
料金　一般　3,000円、学生　1,000円

連絡先
陶点睛かわさき　075-561-4089

参加者・関係者とご協力を賜りました方々とで親睦を深め11日間の最終日を締めくくるエンディングパーティを開催します。

一般の皆様もご参加いただけますので多数のご参加をお待ちしております。

うどん・そば
十六代権太夫
じゅうろくだいごんだゆう
０７５－５２５－２００５
京都市東山区東大路五条上ル遊行前町 559
平日 11:00 - 16:00LO 土日祝 11:00 - 17:00LO
無休

Kiyomizu
〒605-0862
京都市東山区清水4丁目166番
ご予約お問合せ 0120-868-522

※ MAP は別添の地図エリア　※✹はスタンプラリー参加店舗　※ OFF は期間中割引のある店舗

わん碗ONE 琳派茶会　　MAP C-4
京都国立博物館 茶室「堪庵(たんあん)」

11月3日(火) 祝
10時～15時30分
お茶代　1,000円(1人)　当日券のみ
先着160名 お菓子無くなり次第終了

場所：京都国立博物館 茶室「堪庵」
※茶会当日は、正面入り口並びに東大路通に面した
[博物館通用門]からもお越し頂けます。

連絡先：真葛焼 宮川真一
TEL 075-561-4373

京都国立博物館内の茶室「堪庵※」にて、地元五条坂茶わん坂の窯元と陶芸家の作品を中心に取り合わせた茶会を催します。

※この茶室は昭和33年(1958)に館に寄贈された、江戸時代初期京都における公家文化の伝統を受け継いだ数寄屋造りの建物です。

当日は京都国立博物館で開催中の「琳派誕生400年記念 琳派 京（みやこ）を彩る」展に合わせて、京焼を代表する陶家、高橋道八家、三浦竹泉家、諏訪蘇山家を含む地元作家に茶碗を出品いただき、その茶碗で薄茶一服差し上げます。
茶会の亭主は当ネットワーク代表の山田東哉と真葛焼宮川香齋が務めます。

協力：御菓子司 山もと、柳桜園、真葛 宮川香齋

創業 江戸貞享年間
真葛 宮川香齋
TEL 075-561-4373
HP http://www.makuzu-yaki.jp

京都市東山区東大路
渋谷上る常盤町四五九―一
電話 〇七五―五六一―二二五〇
FAX 〇七五―五三一―四九八〇
御菓子司 山もと

開晴子供大茶会　　MAP B-2
東山開晴館第二教育施設(六原学舎)

11月3日 (火)祝
10時～12時(11時30分受付終了)
お茶券300円（150名）
お茶券販売所　・東山開晴館　担当(広橋先生)
・壺屋いかい　075-561-3908
・駒田スポーツ　075-561-7079
開校5年目を迎えた東山開晴館に新しく完成した東山開晴館第二教育施設(六原学舎)の茶室『立志の間』にて地域在住の陶芸家達が寄贈した抹茶碗と銘々皿を使って同校の茶道部の生徒がお茶会を開催いたします。
提供・協力：祇園 鳴海餅、柳桜園

東山開晴館には統合された６小学校２中学から京都を代表する多くの陶工が卒業しており、その方々より寄贈された陶磁器が多数所蔵されています。
今回の茶会では、所蔵品の中から真清水蔵六氏の青磁香炉と谷口良三氏の碧釉花入を茶会にお借りします。

絵付体験「お皿に絵を描こう」 MAP B-2
旧藤平陶芸登り窯　　**主催：京焼・東山文化を考える会**

11月7日 (土)
14時～16時
1人500円（当日先着50名）
対象：中学生(9年生)以下

世界に１つだけの自分のお皿を作りましょう。
絵の具を使ってお皿に自由に絵を描いていただきます。
絵付したお皿は東山開晴館第二教育施設の窯で焼成してお渡しします。

巧芸陶舗 東哉（とうさい）
銀座本店 金春通り　03-3572-1031
京都売舗 ちゃわん坂　075-561-4130
HP http://www.to-sai.com

「創業明治八年」
御家元御用
各御本山御用
宇治茶の老舗
柳桜園
京都市中京区二条通御幸町西
電話 〇七五―二三一―三六九三
FAX 〇七五―二三一―二一一八

ヤキモノ女子力１１１のWAN～凛・凛・琳・派～

髙島屋京都店　　MAP A-１

10月28日（水）～11月10日（火）
10時～20時（最終日は17時閉場）

場所 髙島屋京都店６階　特選和食器サロン
TEL 075-221-8811（売場代表）
問い合わせ　浅井睦子　sarasvati.331@gmail.com
Facebookページ「ヤキモノ女子力」

五条坂・茶わん坂周辺に縁のある陶芸家・窯元として活動する女性に焦点をあてた展示会。第三回となった今回のテーマは琳派。四百年記念にちなみ俵屋宗達作・杉戸絵「白像・唐獅子」（東山区養源院）をそれぞれが読み解き自由に制作。テーマに合わせた作品を盛り込んだそれぞれの女子力と女視力を是非ご高覧ください。

出品作家　浅井睦子・潮桂子・小川多佳子（文齋窯）・小泉康子（光石）・河原尚子（sione）・杉田眞龍・鈴木まどか・諏訪蘇山・高木奈緒・中川夕花里・林侑子（紅村窯）・山川智子（東哉）
（五十音順）

関連イベント
特別企画　「ヤキモノ女子のティータイム提案」
女性ならではの視点で製作したやきものを作品として展示販売するにとどまらず、実際に使う愉しみを提案するまさに女視力。今年もお菓子とお茶とやきものを合わせて提案いたします。

一保堂茶舗
「お気に入りの器で抹茶を楽しみましょう」
京都の日本茶専門店　一保堂茶舗が抹茶の気軽な楽しみ方をお伝えします。当日は出品作家の器も使って抹茶の点て方をデモンストレーションしながらご紹介。秋季限定抹茶「月影」や京都地区限定抹茶「京極の昔」を試飲いただきます。また抹茶の選び方やお菓子との組み合わせなどもお伝えします。
この秋、お気に入りの器で抹茶を楽しんでみませんか？
日時　11月1日(日)・11月2日(月)
①13時～13時40分　②15時～15時40分
場所　特選和食器サロン内

京洋菓子司ジュヴァンセル
京都の地に根差して和の素材を取り入れた菓子を提案している京洋菓子司。
ジュヴァンセルの名前の由来はフランス語で「乙女」、その由来通りの可愛らしいダマンドトリオ。
バニラ生地には栗、抹茶生地には黒豆、チョコレート生地には竹の子が入ったアーモンドケーキに合ううつわを出品作家が制作し**うつわとケーキのオリジナルセットを限定販売**いたします。

うつわ男子 ～50's×30's～　MAP A-1

京都マルイ
10月31日（土）～11月8日（日）
10時30分～20時30分（マルイ店舗営業時間）

場所 京都マルイ6Fイベントスペース
TEL 075-257-0101
問い合わせ　中村譲司　contact@george-nakamura.com
Facebookページ 「うつわ男子」

第二回となる今年は一時代を築き、さらに新しい境地へ向かう 世代の三人の作家とその時代を見て感じて育ってきた若い世代の三人の作家の作品を展示販売いたします。
５０代と３０代、世代の違いや伝統と前衛という言葉では表現しきれない６人の個性をお楽しみください。

出品作家　猪飼祐一、小川宣之、森里龍生、中村譲司、山内駿、井上路久

関連イベント
フィッティングパーティー～やきもの×コーヒー～
6人の作家のうつわでコーヒーを楽しんでいただきます。
手触りや口あたりをフィッティングしてみてください。
日時 10月31日(土)・11月7日(土)　各日共に15時～　各日20名様限定

祝 わん・碗・ＯＮＥ展開催
扇子司
株式会社 伊藤常 清水店
http://www.itotsune.co.jp

こだわりぬいた

1~2階ぐるめ回転寿し 営業時間 11:00am~9:00pm　3階そば・鰻処 営業時間 11:00am~6:00pm

美術品も鑑賞できます

鮨・そば処 紫崎

清水五条坂

京都しばざき 検索
http://www.kyoto-shibazaki.com/

京都市東山区清水4-190-3（清水五条坂）
電話 075-525-3600
営業時間 午前11時～午後9時（L.O. 午後8時30分）
3F 午前11時～午後6時（L.O 午後5時45分）
年中無休 ※臨時休業及び季節により閉店時間など変更する場合がございます。

京阪でお越しの方　清水五条駅下車徒歩15分
祇園四条駅より市バス(207番)五条坂下車徒歩3分
七条駅より市バス(206番)五条坂下車徒歩3分
阪急でお越しの方　河原町駅より市バス(207番)五条坂下車徒歩3分
JRでお越しの方　京都駅より市バス(206番・100番)五条坂下車徒歩3分

柴崎でのひととき、150席のスケールで本格的 鮨・そばと美術鑑賞をお楽しみください。

鍾馗祭（しょうき）　MAP B-2

若宮八幡宮

11月7日 (土)
13時～15時
連絡先
近代産業遺産アート再生プロジェクトまか通IX
E-mail：maka2pro@gmail.com
Tel：075-791-8763
(京都造形芸術大学プロジェクトセンター久保)

13:00　若宮八幡宮にて鍾馗祭開催。
　　若宮八幡宮内にある鍾馗神社前で神事を行います。
13:30　奉納舞を若宮八幡宮本殿前で行います。
14:00　鍾馗巡行舞開始。若宮八幡宮を出発します。
　<14:00> 若宮八幡宮→<14:01> 五条通→<14:10> 大和大路通→<14:15> 東山開睛館→
　<14:20> 六波羅蜜寺 →<14:25> 松原通→<14:30> 六道珍皇寺→
　<14:45>旧藤平陶芸登り窯→<14:50> やすらぎ・ふれあい館→<15:00> 若宮八幡宮
15:00　鍾馗巡行舞終了。　若宮八幡宮へ帰還します。

※鍾馗祭とは
私たちを厄から守ってくれる鍾馗さんに感謝の気持ちを奉げる祭りです。若宮八幡宮での奉納舞のあと、町内を練り歩き家の軒先に飾られている鍾馗さんの御祓いをする巡行舞を行います。飴まきや記念撮影も行いますので、ぜひ鍾馗さんに会いに来てください。

主催：近代産業遺産アート再生プロジェクトまか通IX（京都造形芸術大学）
監修：関本徹生（京都造形芸術大学　教授）

若宮八幡宮　MAP B-2

1053年　後冷泉天皇の勅願で源頼義により創建され、応仁の乱後の1605年現在の地 五条坂に移されました。
天皇家、足利歴代将軍からも崇敬を集め、白壁の五本の線がその証です。

又、陶祖神が祀られている事から陶器神社としても知られています。諏訪蘇山作の陶製の獅子と狛犬も見ものです。

昭和６０年に先人達の功績を尊び「清水焼発祥の地　五條坂」の記念石碑が、一昨年には学生さん達の努力で陶製鍾馗さんを祀る鍾馗神社が建立されました。

京・清水焼　朝日堂　MAP D-2
京焼・清水焼伝統工芸士展
10月31日(土)～12月6日(日)
TEL :075-531-2181
9時30分～17時30分(夜間拝観中は21時まで)
京焼・清水焼の伝統工芸士による新作、意欲作を多数展示

東哉　MAP D-2 ✹ OFF
「東哉の琳派」
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
9時～18時
東哉の琳派に関連する品物を展示します。

東五六　MAP D-2 ✹ OFF
「あしたのオンリーワン展」
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
9時～18時
現在活躍中の若手女流作家の作品を展示します。

京陶器ひの木　MAP B-2 OFF
吉井史郎作陶展
11月1日(日)～11月11日(水)　月曜定休
9時30分～17時30分
TEL:075-551-3700
京都市の北西に位置する亀岡で作陶され、温もりのある土ものの器等を出品されます。
様々な色合いの釉薬もお楽しみ下さい。

清雅堂陶苑　MAP D-2
KYO-MONO is COOL!プロジェクト
おちょこ展
常設展　無休
075-561-2772
京都の伝統産業の青年会で立ち上げたこのプロジェクトは、おちょこを通じて「京もの」の素晴らしさを配信しています。

谷寛商店　MAP B-2
茶道具・抹茶盌展
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
9時30分～17時30分
TEL:075-561-3858
季節に応じた茶道具・茶盌・水指・花生などの取り合わせの妙を楽しんでいただけます。

吉田清栄堂　MAP D-2
いっぷくのちゃわん展
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
9時～17時
TEL:075-551-0001

壺屋いかい　MAP B-2 ✹ OFF
喜兵衛窯オリジナル絵付碗展
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
10時から17時
TEL：075－561－3908
喜兵衛窯オリジナルの色絵の器を展示販売いたします。色鮮やかな花鳥風月をご覧ください。

茶わん坂
東五六
TOHGORO
TEL 075-561-0056　www.tohgoro.co.jp

KIZUNA
ゆたかな
コミュニティを
求めて
京都信用金庫
東山支店
京都市東山区泉涌寺雀ケ森町3番地の4
TEL(075)561-6161

祇をん　小西　MAP B-1 OFF
11時～19時
TEL075-561-1213
山谷芳弘(絵)
10月24日(土)～11月1日(日)
松永智美(ジュエリー)
11月21日(土)～11月29日(日)
干支と縁起物
12月5日(土)～12月13日(日)

陶　猪飼　MAP D-2
猪飼祐一　酒盌展
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
10時から17時
TEL:075-541-6884
猪飼祐一作のお酒にまつわる器、ぐい呑、徳利、片口等を展示いたします。
「酒三昧」をお愉しみください。

ギャルリー石塀小路和田 MAP C-1
小林英夫展
11月12日(木)～11月22日(日)
12時～18時　最終日のみ17時
TEL: 075-531-4511

紅村窯　MAP D-2
「＋PLUS 紅村」
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
11時～17時
075-561-04504
紅村が様々なコラボレーション作品を展示致します。
引き立て合って生まれる新しい世界をご覧ください。

永年の信用・まごころのご奉仕
葬祭センター
公益社
本社／烏丸三条　0120-00-4200
http://www.koekisha-kyoto.com

※ MAP は別添の地図エリア　※✹はスタンプラリー参加店舗　※ OFF は期間中割引のある店舗

長楽館　MAP D-1 ✹ OFF

『紅村展～継ぐ、繋ぐ、そして紡ぐ～』

11月1日(日)～11月11日(水)　無休
（※11月1日(日)12時～14時、11月8日(日)12時～14時はウエディングのためクローズ）

入館無料
10時～17時
TEL:075-561-0001
場所：長楽館本館三階　御成の間（通常非公開）
京都市東山区八坂鳥居前東入円山町604

折上格天井や床の間、付書院、飾り窓などを配した「書院造」の和室。バカラ製のシャンデリアや神坂雪佳作といわれる襖絵など東洋と西洋の文化が融合した御成の間に先代から当代、そして次代の紅村の作品が並びます。

非公開の和室と積み重ねたやきもの文化をご高覧ください。

(長楽館本館三階　御成の間)

若王子倶楽部　左右

不易流行～夢の共有者たち～
澤村陶哉・足立康庸の仲間展

10月31日(土)～11月17日(火)　水曜定休
10時～18時
TEL:075-708-2086
場所：京都市左京区若王子町15

京焼・澤村陶哉さんと蒔絵・足立康庸さん、そしてその工房メンバーの伝統と革新が交差する作品をお楽しみください。

町家 Gallery café 龍

森里龍生　彩りの盃展 ～色変化～

11月1日(日)～11月11日(水)　無休
TEL555-5615
場所：京都市北区紫野下石龍街3－5

毛彫により描かれた椿や葡萄に釉の彩り！森里龍生の食・呑・飾の盃を中心に作品を展示致します。また走泥社同人であった父 、森里忠男の作品も共に展示致します。是非高覧下さい。

藤平陶芸登り窯跡地 特別公開　　藤平伸と藤平陶芸の作品展示

藤平伸とその背景 ―京焼登り窯の広がり―　　MAP C-2

藤平陶芸登り窯跡地

日程: 10月3日（土）4日（日）11日（日）12日（月祝）17日（土）18日（日）
時間：10：00～17：00／入場無料
場所：元藤平陶芸登り窯
主催：立命館大学文学部考古学・文化遺産専攻、同京都学専攻
　　立命館大学アート・リサーチセンター、京都市教育委員会
解説：「登り窯について」10月12日(月祝)14時～木立雅朗(立命館大学文学部教授)

京都の陶磁器生産の中心地、五条坂にある藤平陶芸（1916 年創業）は、陶芸家・藤平伸（1922～2012年）の生家であり、藤平陶芸が戦後から 2008 年まで所有した「元藤平陶芸登り窯」は、藤平伸の制作の場所でもありました。 京都市内で最大規模の登り窯（明治 42 年築窯）と工房の建つ敷地は 2008 年に京都市に移管されましたが、本年 12 月 6 日まで東京の菊池寛実記念 智美術館で「夢つむぐ人 藤平伸の世界」展が開催されるのにあわせ、上記日程で特別公開し「藤平伸とその背 景―京焼登窯の広がり」をテーマに、藤平伸と藤平陶芸の作品を展示いたします。　(http://www.arc.ritsumei.ac.jp/より抜粋)

藤平陶芸　MAP C-3

11月1日(日)～11月11日(水)
10時～17時
京焼清水焼の逸品を展示いたしております

陶芸体験
絵付（湯呑1900円　抹茶碗2500円
　　マグカップ2500円　送料別途）
手びねり(湯呑3900円　抹茶碗4400円
　　送料別途)
事前予約　075-561-3979

陶点睛かわさき B-2 ✹ OFF

京焼・清水焼の器でお茶を楽しもう!!
11月1日(日)～11月11日(水)　無休
11時～18時　当日予約
TEL 075-561-4089

お茶会
抹茶(干菓子付)500円
番茶(干菓子付)400円
展示してある　京焼・清水焼の抹茶碗、急須、土瓶、煎茶碗からお好きな器を選んで頂きお茶を楽しみ器を感じてくださいね。

高木岩華　MAP B-3

「わん・碗・ONE」によせて
11月1日(日)～11月11日(水)　8日(日)休み
10時～17時
TEL 075-561-4491
作品の展示販売をいたします。

関連企画：工房見学　要問合せ(当日可)
※仕事に支障にならない時のみ見学OKです。

岡本陶房　MAP B-3 OFF

TEL 075-561-4738

陶芸体験
11月1日～11月11日
10時～18時(1～2時間）)
手びねり3,000円
絵付け1,500円(送料別途)
自分の手で オリジナル作品を作ってみましょう。(詳細要連絡・送料別途)

清水焼卸問屋
狩野商店
狩野　秀樹
〒605-0841 京都市東山区山崎町385
クラージュ五条坂 1F
TEL 075-561-8731 FAX 075-561-8732

喫茶キャメル ✹
京焼ひらの ✹
木村寅之助商店 ✹ OFF
陶磁器たきぐち ✹ OFF
京陶器竹内 OFF
寿々 OFF
竹虎堂株式会社 OFF
前謙株式会社 OFF
丸幸陶器 OFF
楽只苑 OFF
浅見武
ART安木
石川製陶所
壹楽窯　山本昌弘
一風窯
おおはし
小川文齋
お食事処　きよし
caféかねや
京水庵
ギャラリー　かさい
小西好々堂
創作陶房平八
陶物師三島
羽ごろも屋
前野光泉
三田源栄堂
村田陶隠
もんちゃん
有限会社 京・和華 東山茶寮
有限会社橋本陶苑
若杉屋
和田学

京料理
はり清
京都市東山区大黒町通五条下ル袋町294　Tel 075-561-1017
http://www.harise.com/

※ MAP は別添の地図エリア　※✹はスタンプラリー参加店舗　※ OFF は期間中割引のある店舗

ご挨拶

紅葉の美しい秋の京都で、今年も第4回「京都やきものweek わん碗ONE」を開催させて頂く運びとなりました。今回より五条坂・茶わん坂の地域だけではなく、京都市内一円の会場にスケールアップしながらもひとつひとつの企画の質の充実を図ることを念頭に準備を整えて参りました。
この地ならではの様々なやきものに触れていただく事で、京都のやきものの幅広さと、奥の深さを感じていただければと思います。
洗練された技術の粋を集めた京焼・清水焼は、作り手を感じる個人作家の器や自己表現とメッセージが込められた作品に見られるように、色や形、技法も様々で、それが他産地にはない特長でもあります。
それらを自身の目で選び、使い楽しむ事が、日々の生活の中で「心を豊にする」という事につながっていくと思います。
ご協賛、ご後援を賜りました皆様方のご支援ご指導を心より感謝申し上げます。

五条坂茶わん坂ネットワーク
代表　山田 東哉

杉田祥平

三浦竹泉

末弘直道

宮川香齋

谷口寛和

田村莱山

林秀行

清水六兵衛

鷺珠江

清水保孝

諏訪蘇山

近藤高弘

森里龍生

前田謙吉

浅井興二

林紅村

澤村陶哉

河合徳夫

近藤濶(故人)

河﨑尚志

猪飼祐一

湯浅聡士

井原道夫

竹内眞三郎

Direction　株式会社マックス　上村明美

京都のやきもの関連のイベント

第18回　日吉窯元まつり
4月第1土・日予定
東山区今熊野日吉町・南日吉町一帯　　主催：京都日吉製陶共同組合
075-533-1440

第40回　宇治川さくらまつり
「炭山陶器まつり」
4月第1土日　　宇治川・中の島　　主催：宇治市観光協会
0774-23-3334

京都・五条坂　陶器まつり2016
8月7日～10日　　五条坂一帯　　主催：五条坂陶器祭運営協議会

清水寺陶祖記念碑顕彰会
10月4日
10月4日を陶器の日とし、平成4年より清水寺に建立された京焼・清水焼の祖である、野々村仁清、尾形乾山の石碑を尊び、やきもの関係者が一堂に集い。法要がとりおこなわれます。　　主催：清水寺陶祖記念碑顕彰会

清水焼の郷まつり
第41回　大陶器市×京都ちーびずマルシェ
10月16日（金）17日（土）18日(日)
10月の第3金土日 山科・清水焼団地一帯　　主催：清水焼の郷まつり実行委員会
075-581-6188　　清水焼団地協同組合
共催：山科経済同友会
京都ちーびずマルシェ実行委員会

炭山窯元まつり　2015
10月17日（土）、18日（日）炭山陶器の里・共同組合炭山陶芸　　主催：炭山陶芸青年会
宇治市炭山久田２
0774-32-5904（不定休）

第二十二回　窯元もみじまつり
11月21日（土）～29日（日）
東福寺～泉涌寺　　主催：もみじまつり会
075-531-5678　　共催：京都青窯会協同組合
泉涌寺陶磁器青年会